

●シルバー新報 2020年6月12日号 掲載記事

センサーやICT 機器と連携可能に

グッドツリーの
「ケア樹Pro」

グッドツリー（仙台市
西原翼社長）は、クラウド型介護ソフト「ケア樹Pro（けあきプロ）」の提供を1日から開始した。同社の介護ソフト「ケア樹」は、介護請求、記

録、計画管理など介護事業所の運営管理に必要な機能を備え、高いセキュリティ性、充実した支援サービスで、好評を得てきた。

けあきプロは、主に特養、老健など向けに多様な機能が追加された。システム連携機能を備え、パートナー社の見守りセンサーやICT機器とのデータ連携ができる。作成した介護保険請求データはシステム内から国保連合会にインターネット伝送ができ、介護記録や事故報告書、連絡帳などにタブレットで撮影した写真を登録・共有することができる。ユニットケア向けの機能として、聞き取りシートをもとに利用者の生活リズムを把握し、利用者の暮らしに合わせた効率のよい記録をとることができる。

けあきプロは、パートナー販売店専売製品で、現在販売代理店を募集している。問い合わせ02-2-341-6880。

